

12月の測定において、これまで検出されていなかったヨウ素131が検出されました。セシウムの検出値は減少傾向にあることから、福島第一原発を原因とするものではないと思われます。

ヨウ素131は医療・医薬品・研究などの用途でも用いられており、新聞報道等によるとがん治療等で投与したヨウ素131が患者の体内から排泄され下水に流入するなどヨウ素131検出の原因のひとつとして考えられるとのことです。

なお、ヨウ素131は東日本だけでなく全国的に検出例が認められます。

検出された数値は、市民の皆様の健康に影響を及ぼす数値ではありませんが、今後も測定値の変動に注意してまいります。